

わがまちの58年

市の動きをふり返って



▲積雪量が122cmに。14年ぶりの豪雪

日めぐりこよみも、残り少なくなってきました。私たちのまちも、喜びあり、苦しみあり、厳しい試練を乗り越えた年でした。広報しろねをひもときながら、五十八年をふり返ってみました。

1月

▼白根、新飯田、茨菅根地区で元日マラソン ▼新潟市の飛び地となっていた天野新川向及び横土居地区が、白根市に編入。二十世帯九十五人 ▼臨時市議会開催。老人保健の医療費関係は、いままでの一般会計から切り離され新しく特別会計に

2月

▼老人保健制度がスタート ▼十年ぶりの豪雪で雪害対策本部を設置。市街地で排雪作業 ▼「病氣見舞のお返し」の市民意識調査で、五四%が廃止を望む ▼鷲巻小学校で閉校記念式

3月

▼青少年健全育成市民会議の席上、善行青少年として土田和幸くん(当時鷲巻小六年)を表彰 ▼戸頭小、小林小、大郷小学校で閉校記念式 ▼定例市議会開催。五十八年度一般会計予算(五十一億八千三百万円)などを可決

4月

▼白根高校二学級増 ▼大鷲小、小林小学校が開校 ▼県議会議員選挙で小笠原正男氏が無投票当選(三期目) ▼新飯田地域生活セ

7月

▼全国なし研究大会の産地視察で約千人のなし生産者が横垣の長谷川哲夫さんのなし園を視察 ▼交通安全を願う二輪車パレード

8月

▼庄瀬地区で遺跡発掘調査始まる ▼県が発表した「農業改良普及所の統廃合案」の反対に向け組織づくり ▼臨時市議会開催。「農業改良普及所の現体制継続とその拡充強化に関する意見書」を議決 ▼小千谷市で開かれた県消防ポンプ操法競技会に、庄瀬第二分団が三市中浦地区の代表として出場 ▼市戦没者追悼式 ▼庄瀬小サッカー部が、県代表として全国大会に出場

9月

▼中国残留日本人孤児の矢部良二さんが、一家六人で一時帰国。牛崎に六か月間滞在 ▼市長と小学生の話し合い(新飯田小) ▼今年百歳になる石口アキさん(四ツ興野)に、県と市が祝いの品物を贈る ▼「生活」をテーマにした市民大学講座が始まる。受講者は六十人 ▼定例市議会開催。助役に小林啓一郎氏、収入役に滝沢昌三氏を再任。また、住居表示に

5月

▼成人式(四百六十八人が新成人に) ▼臨時市議会開催。議長に田辺惣太郎氏、副議長に小林金作氏が選ばれる ▼市民文化講座を開設。四コースに五十六人が受講 ▼市民も参加して水道公園で大がかりな消防訓練 ▼市政功労者表彰式で、市の発展に尽くされた七人、二団体を表彰

6月

▼大鳳合戦で優勝、技能優勝とも北若組が獲得。子供大鳳合戦では東町子供会(森の石松)が優勝と技能賞を獲得 ▼第十一回市美術展覧会。二百十五点の作品が寄せられ、四人に市長賞が ▼東京白根会の一行四十人が郷土を訪問 ▼大鷲小、小林小学校竣工式 ▼定例市議会開催。国保税の課税限度額を引き上げる国保条例の一部を改正 ▼参議院議員選挙。投票率は県下最低の五一・九四%

10月

▼第五回市農業祭り ▼市長と中学生の話し合い(白井中) ▼消費者と青年農業者との交流会 ▼市民総合スポーツ大会(八種目に約二千人が参加) ▼市環境衛生協会が散乱空き缶追放へクリーン作戦を展開 ▼「生き生き健康やか三万四千人」をテーマに健康展を開催 ▼市老人クラブ運動会 ▼市政懇談会始まる ▼市連合婦人会員が「二日消防署長・署員」を体験

11月

▼「であい・ふれあい」をテーマに青年の祭典 ▼第十六回市民芸能祭が開催 ▼当市で県レクリエーション大会が開催(約三百人が参加) ▼今年度の転作状況とまる。転作実施面積は六百七十七・六五畝で、達成率は一〇四%に ▼旧大郷小、小林小学校、諏訪木保育園など七つの建物の取り壊し始まる

12月

▼定例市議会開催 ▼和泉工業団地内に勤労者福祉センターが完成 ▼衆議院議員選挙



▲小林小学校開校式



▼庄瀬地区で遺跡発掘調査



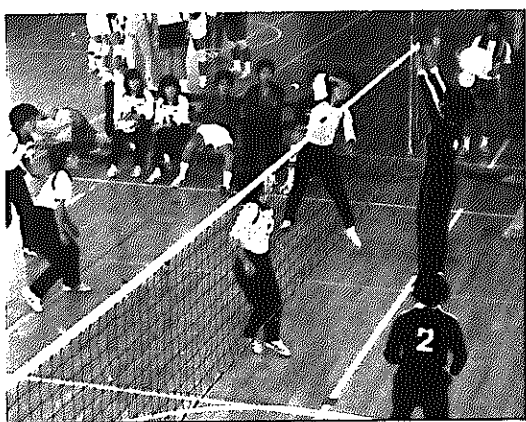
▼全国なし研究大会



▼庄瀬地区で遺跡発掘調査



▼大鳳合戦



▲市民総合スポーツ大会



▲健康展



▼市民芸能祭